

14/20  
玉旗

# 75歳以上の医療費倍増

窓口負担  
↓  
割合  
1割  
→  
2割  
対象  
200万人  
605万人

厚勞省提示

厚生労働省は19日、75歳以上の後期高齢者が医療機関で支払う窓口負担について、最大で約605万人を現行

分だとしてより幅広い対象設定を迫る財界側の委員会で応酬が続きました。

象の「併所得」の人（同41%、約740万人）に分かれています。

1割負担の人で「一定所得以上」を2割にするとした政府方針に基づき、厚労省は2割負担の対象として、厚労省は普段、才と上限を定めた高額療養費に毎回該当するのは3割にすぎず、残りの6割はすべての受診月に、同3割はいずれかの受診月に2倍の負担増が直撃します。

臣省は、紹介状なしで大病院を受診した患者に窓口負担と別に5千円以上（初診）の追加負担を義務付ける制度について、7千円以上に引き上げるなどの案も提示。政府は、12月にまとめる全世代型社会保障検討会議の最終報告に結論を盛